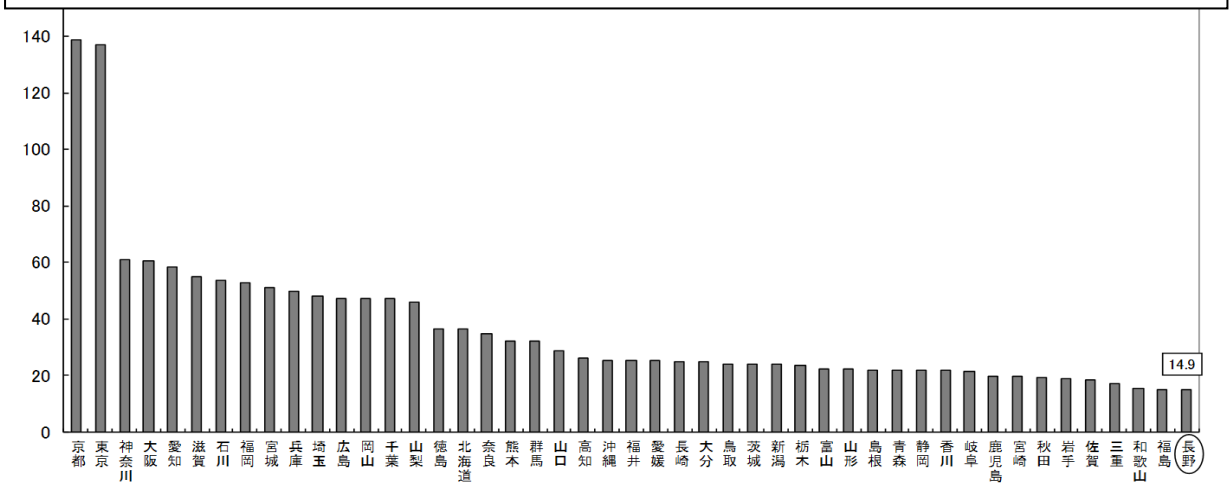
大学の地方分散の必要性

○ 大学収容力の全国格差

長野県の大学収容力は 14.9%（H25 速報値）と全国最低であり、8 割以上が県外大学に進学しています。

長野県の大学の収容力は全国最低水準

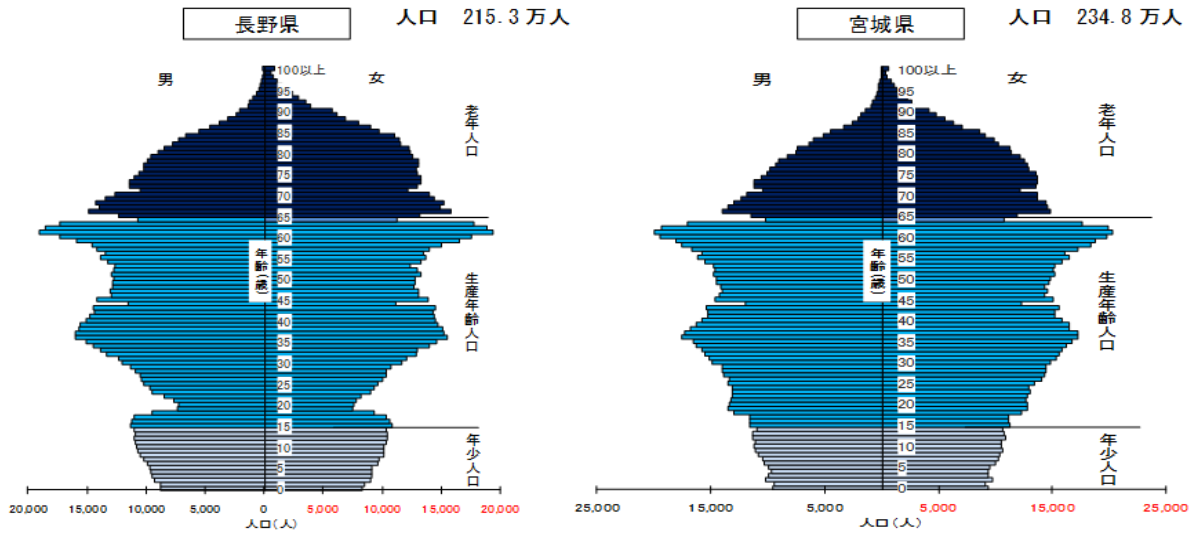
収容力・・・県内の 18 歳人口（A：22,303 人）に占める 県内大学入学者数（B：3,323 人）の割合（B／A） は、
14.9%　全国第 47 位（全国平均 49.9%）



※出典 H25 学校基本調査（文部科学省）

○ 大学収容力と年齢別人口構成について

人口ピラミッドを見ると、長野県は、他県に比べて、20 歳前後の年齢層の落ち込みが著しい。こうした若者の人材流出は、地域における活力の低下とともに、将来地域を支える人材不足にもつながる問題。

大学収容力指数が低い県ほど人口ピラミッドの 19～23 歳あたりの落ち込みが著しい。

人口ピラミッド（平成 22 年 10 月 1 日現在　国勢調査（外国人を含む））